

平成25年3月25日

一般社団法人日本物流団体連合会

第12回基本政策委員会を開催

物流連は、平成25年3月19日（火）に基本政策委員会（委員長：物流連大庭理事長）を東海大学校友会館で開催しました。

今回は基本政策委員会に先立ち、第一部として、国土交通省 杉田政策統括官、濱審議官、馬場崎物流政策課長、佐藤物流環境政策室長を招いて平成25年度国土交通省物流関係の予算・税制・機構改正決定概要についてご説明をいただきました。

ご説明いただいた内容は、下記のとおりです。

記

1. グローバルサプライチェーンの深化への対応
2. 物流の低炭素化の推進
3. 安全・安心な物流の確保
4. 物流政策推進体制の強化
5. 政府における物流施策の総合的・一体的推進

引き続き、株式会社国際協力銀行（以下：JBIC）の堀切聡部長より、国際協力銀行の概要・最近の取り組みについてご説明いただきました。

当説明会では、JBICの概要・取組みのご紹介のほか、物流事業者の海外展開に際しても同行の融資等を積極的に利用していただきたい旨や、企業の海外展開支援のため「海外展開支援出資ファシリティ」を創設されたことの説明と各種融資のスキーム等をご紹介いただきました。

あわせてJBICが昨年実施した「海外直接投資アンケート結果」についてもご説明いただきました。

その後、会場を移して、第二部として、従来の基本政策委員会を開催いたしました。主な議事内容は下記の通りです。

1. 物流連の活動に関するアンケート調査結果について
2. 新型インフルエンザ等対策特別措置法への対応について
3. 平成25年度事業計画について
4. その他について



満席の説明会会場



写真左から、佐藤物流環境政策室長、杉田政策統括官、濱審議官、馬場崎物流政策課長



国土交通省 杉田伸樹 政策統括官



国際協力銀行 堀切聡部長